

記者発表資料

夕張国際学生 映画祭 2007

2006/10/18

夕張国際学生映画祭実行2007実行委員会
JCF学生映画祭実行委員会

開催宣言書

夕張市長 後藤健二殿

私たち夕張国際学生映画祭二〇〇七実行委員会は、
学生の知恵と情熱を結集し、夕張のシンボルである
映画を通じて、夕張の継続的な発展の助力となるべく、
「夕張国際学生映画祭二〇〇七」を開催することを
ここに宣言いたします。

二〇〇六年一〇月十八日

夕張国際学生映画祭二〇〇七実行委員会

実行委員長

高 秀蘭

プロデューサー

太田 雅人

「夕張国際学生映画祭2007」記者会見 概要

■日時 2006年10月18日(水)午後14時～14時30分

■出席 太田 雅人/夕張国際学生映画祭2007プロデューサー・
JCF学生映画祭プロデューサー・株式会社Getty代表取締役
清水 艶 /第7回JCF学生映画祭グランプリ監督:大阪芸術大学卒業
町野 亜古/札幌事務局・札幌医科大学5年
老月 梓 /東京事務局:早稲田大学2年
石川 晴也/東京事務局:慶應義塾大学2年

1)ご挨拶と出席者紹介

2)実施計画概要について

①開催にいたる経緯ときっかけについて

②開催趣旨

③開催概要

- ・映画祭について
- ・アイデアコンテストについて

3)第7回JCF学生映画祭スカラシップ作品について

4)質疑応答

5)閉会

以上

■開催に至る経緯ときっかけについて

夕張国際映画祭2007を共催するJCF学生映画祭(プロデューサー:太田雅人)は、1999年の「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭」の10周年特別協賛企画としてスタートいたしました。

夕張市民の方々の厚いおもてなしで第1回から第3回まで開催することができました。

その時の感動はいままで忘れることはできませんでした。

その後、回数回は沖縄、愛知と地域を廻り、奇数回は東京開催というスケジュールで、本年第7回を開催することができました。

このたび、JCF学生映画祭の生みの親であり、ふるさとである「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭」が中止というニュースを耳にし、なにか恩返しができることがあるのではないかとJCF学生映画祭関係者や学生有志が立ち上がり、映画祭という夕張のシンボルをお借りし、世界の学生映画のNo1決定するという国際学生映画祭を開催することを決意いたしました。併せて、全国の大学生による『夕張の地に映画を根付かせる』をテーマとしたアイデアコンテストを行うことを決定しました。

本日出席しています清水艶監督(第7回JCF学生映画祭グランプリ監督:大阪芸術大学)と世界六大陸(アジア、欧州、南北米、アフリカ、オセアニア)の上質な学生映画がこの夕張の地でクリエイティブ力を競い合い、世界No1を決定する映画祭にします。この夢の実現に向けて、全国の学生を中心にした実行委員会が頑張る姿をご覧いただき、少しでも夕張市の活気の源となる事が出来ないかと考えています。

これがJCF学生映画祭の生みの親であり、ふるさとである夕張の皆様への、わたしたちのご恩返しです。

夕張国際学生映画祭2007開催概要

■名称:「夕張国際学生映画祭2007」

■期日:平成19年2月26日(月)～28日(水)

■場所:ゆうばりホテルシユーパロ
〒068-0400北海道夕張市本町2丁目19 Tel:01235-2-2400 Fax:01235-2-2401
<http://www.yubari-wv.vo.com>

■日程:2月26日(月)開会式、
夕張にゆかりのある映画の上映
夕張ファンタスティック映画祭受賞監督の学生時代の作品上映とセミナー
ウェルカムパーティー(夕張市民との交流)

2月27日(火)世界6大陸学生映画祭祭優秀作上映(コンペティション)
表彰式、閉会式
LIVEコンサート&交流パーティー

2月28日(水) Student's Conception
「テーマ:あなたなら、夕張でどう映画ビジネスを展開しますか」
プレゼンテーション、表彰式

■主催:夕張国際学生映画祭2007実行委員会

実行委員長:高 秀蘭 (JCF学生映画祭実行委員長・NEW WAVE代表)
プロデューサー:太田 雅人(JCF学生映画祭プロデューサー・株式会社グッティ代表
取締役)

■共催: JCF学生映画祭実行委員会 CampusNavi.com

■企画・運営:夕張国際学生映画祭2007事務局

■協力:有限会社NEW WAVE 株式会社グッティ

夕張国際学生映画祭2007 東京事務局
〒171-0033 東京都港区南青山4-18-21 南青山スカイハイツ3F 株式会社Gmobile
Tel: 03-3402-0676 Fax: 03-3402-0685 (直通:03-3402-0656)

夕張国際学生映画祭2007 札幌事務局
〒060-0001 札幌市中央区北1条西18丁目2-1アートサイドテラス803
株式会社モバイルエンタテインメント内 Tel:011-618-0666 Fax:011-618-0151

第1日目・2日目 学生映画国際コンペティション 概要
—学生映画世界一決定戦 in 夕張—

■内容:

世界六大陸(アジア、欧州、南米、北米、アフリカ、オセアニア)学生映画祭最優秀作と同等クラスの招待作品と、JCF学生映画祭グランプリ作品のコンペティションにより、学生映画世界No.1を選出する。

■夕張国際学生映画祭2007海外作品招待担当メンバー

北米招待作品担当 : 老月 梓 (早稲田大学)
欧州招待作品担当 : 町野 亜古 (札幌医科大学)
アフリカ招待作品担当 : 稲葉 友希 (慶應義塾大学4年)
南米招待作品担当 : 八木 麻紗子 (京都大学)
オセアニア招待作品担当: 鷲尾 ありさ (上智大学)
アジア招待作品担当 : 林 沙織 (青山学院大学)

■スケジュール:

2月26日(月)

- ・開会式
- ・第7回JCF学生映画祭受賞監督による夕張を舞台にしたスカラシップ作品オープニング上映
- ・夕張ファンタスティック映画祭受賞監督の学生時代の作品上映とセミナー
- ・ウェルカムパーティー(夕張市民との交流)

2月27日(火)

- ・世界六大陸学生映画祭最優秀作&JCF学生映画祭グランプリ作品上映
- ・LIVEコンサート
- ・表彰式
- ・交流パーティー

第3日目 映画で夕張を活性化するアイデアコンテスト 概要

■趣 旨:

夕張のシンボルである映画を通じて、持続可能で地元根づくかたちでの映画産業のアイデアを全国の学生から募集し、優れた実行プランを選考する。

■対 象:全国の学生

■募集期間:

- ・第1次審査(書類選考)2006年12月末日
- ・第2次審査(本選)2007年2月28日(仮)
書類選考により選ばれた上位10チームによるプレゼンテーションによりグランプリを決定。

■主催:夕張国際学生映画祭2007実行委員会

■運営:夕張国際学生映画祭2007事務局・アイデアコンテストチーム

※過去の事例

日本の経済界を牽引するトヨタ自動車の対ヤングマーケット、対女性の戦略的チャネルとして生まれたネット店。そのブランディングおよび販売店支援施策の一環として「Students'コンセプト」を実施。『あなたは、どのように「売り」ますか? あなたはどのように「伝え」ますか?』をメインテーマに、全国の向上心の強い将来のプランナー候補、クリエイター候補が集まり、プレゼン大会を実施。毎年、全国の大学、専門学校からPR協力を得て、弊社の独自の学生ネットワークによる大会参加呼びかけなどの結果、毎年350~500作品の応募数を実現。優勝チームには、その名誉とクルマが与えられるとあって、学生達のプレゼンにも自然と熱がこもり、そこに見学に来ていた地元ディーラー関係者にもとてもよい刺激になったと評価される。



「夕張国際学生映画祭2007」記者会見概要

■日時 2006年10月18日(水)14時～14時40分

■出席

太田 雅人/夕張国際学生映画祭2007プロデューサー、株式会社Getty代表取締役、
JCF学生映画祭プロデューサー
清水 艶 /第7回JCF学生映画祭グランプリ監督:大阪芸術大学
町野 亜古/札幌事務局:札幌医科大学5年
老月 梓 /東京事務局:早稲田大学2年
石川 晴也/南米招待作品担当:慶応義塾大学2年

1)ご挨拶と出席者紹介

2)実施計画概要について

- (1)開催に至る経緯ときっかけについて
- (2)開催趣旨
- (3)開催概要
 - ・映画祭について
 - ・アイデアコンテストについて

3)第7回JCF学生映画祭スカラシップ作品について

4)質疑応答

5)閉会

以上

夕張国際学生 映画祭 2007

■第7回JCF学生映画祭 グランプリ監督 プロフィール

グランプリ

『シェアリング』(57分、カラー)

都会の生活に憧れて、超ド級の田舎からでてきたエリとヨーコ。しかし2人が辿りついたのは地元とさほど変わらない片田舎の町だった…。さびれた町で始まった女2人のシェアリング生活に突然加わるうさん臭さぷんぷん漂う1人の男。扉開けたら押し倒されてるわ、キスマークはつきすぎだわ、ナース服は発見されるわ、大人のおもちゃまで出てくるわ。2人の品のない性生活の断片が嫌でも目につく狭いアパートの一室で、超びゅあな少女エリのガラスの心に傷がついていく…。がんばってるのに垢抜けない、とほほ…なのになぜだか切ないガールズストーリー。

監督:清水 艶 (Nao Shimizu)

大阪芸術大学映像学科 2006年3月卒業

『夢のほとり』(友野祐介)、『赤を視る』(浅川周)等に参加。

初監督作品『シェアリング』で、第7回JCF学生映画祭グランプリ獲得。

「右も左もわからないまま、必要以上の焦りと苦しみとその勢いだけで作り上げてしまいました。役者・スタッフの力のみで完成しました。至らぬ点だらけです。というか至らぬ点しかありません。だけど、たまーに、おもしろいところがあったら、そのときは心置きなく笑ってください。」



佳作(第3位・審査員特別賞)

『牒でも嘗めやがれ』(74分、カラー)

京子とすぐ夫の夫婦は、すぐ夫の双子の兄が亡くなったのをきっかけに保険金詐欺を企てる。貧乏な生活から抜け出せると喜ぶ二人だが…。

監督:田原 雅仁 (Masahito Tahara)

バンタン映画映像学院 卒業

大阪出身。専門学校を卒業後、現在フリーで活動中。

「学生が作った映画、という事を意識せずに見ていただければ嬉しく思います。」

夕張国際学生 映画祭 2007

■ 第7回JCF学生映画祭について

開催日時 2006年9月23日(土)～24日(日)

開催場所 東京国立博物館 平成館大講堂(上野公園内)住所 東京都台東区上野13-9

TEL 03-3822-1111

内 容

- ①コンペティション上映
- ②招待作品上映
- ③贈賞式
- ④映画セミナー
- ⑤レセプションパーティー

来場者数 3500人(延べ見込み人数)

募集対象 2005年4月～2006年7月21日の間で製作された学生による映画作品

募集期間 2006年4月20日～7月21日締め切り

賞 典 グランプリ一名 賞状+スカラシップ制度適用
準グランプリ一名 賞状+協賛各社より副賞
佳作一名 賞状+協賛各社より副賞

主 催 JCF学生映画祭実行委員会

協 賛 ベネトンジャパン株式会社/株式会社マンダム

協 力 株式会社IMJエンターテイメント/株式会社ギャガ・コミュニケーションズ/株式会社ザナドゥー/株式会社
スープレックス/ 株式会社ファントム・フィルム/株式会社フルメディア/株式会社ランブルフィッシュ/
株式会社レジェンド・ピクチャーズ/株式会社レン・コーポレーション/東放 /学園専門学校/EPS/

後 援 川喜田記念映画文化財団

■JCF学生映画祭の歴史

1999年2月 :ゆうばり国際ファンタスティック映画祭の10周年企画として**第1回JCF学生映画祭開催**。

2001年2月 :**第2回JCF学生映画祭開催**。全国に認知され、300を超える応募作品があつまり、日本最大の学生映画祭に発展。

2001年9月 :**第3回JCF学生映画祭開催**。グランプリ受賞監督に投資し、プロのスタッフと共に映画を制作する機会を与える「JCFスカラシップ制度」が始動。NTT西日本と提携し、応募作品のストリーミング配信。

2002年1月 :ニフティBBサイト上にて応募作品のストリーミング配信。

2002年7月 :アジアへの展開を視野に入れ、沖縄県にて**第4回JCF学生映画祭開催**。アジアムービーフェスティバルを同時開催。香港・台湾・中国・韓国のアジア4地区から学生監督を招待。

2002年12月 :03年以降の、NTT東日本フレッツでの映画祭ストリーミング配信が決定

2004年3月 :東京・お台場にて**第5回JCF学生映画祭開催**。

2005年5月 :東京(6月6日)・名古屋(7月3日)・神戸(9月6日)にて記念上映会を実施。

2005年3月 :愛・地球博(愛知万博)のパートナーシップ事業として、愛知万博会場(EXPOホール)にて**第6回JCF学生映画祭開催**

2005年7月 :第6回までの優秀作品が、So-net、「PSP」にて配信。

2005年11月 :「JCFスカラシップ制度」により、第5回グランプリ受賞監督の新作が、テアトル池袋で公開上映。

2006年9月 :東京・上野公園内、東京国立博物館にて、**第7回JCF学生映画祭開催**。
グランプリは「シェアリング」(清水監督)に決定

夕張国際学生
映画祭 2007

■ 「JCFスカラシップ制度」について

コンペティションにおいて優秀と認められた監督に対し、次回作の製作をバックアップする「JCFスカラシップ制度」を適用します。過去にも3名の学生監督たちがこの映画祭からスカラシップ生として、次のステップへと育っていきました。



月川 翔/2004年
スカラシップ生
第5回JCF学生映画祭でグランプリを受賞し、
「ノーパンツ・ガールズ」を製作



仲井 陽/2002年
スカラシップ生
第3回JCF学生映画祭でグランプリを受賞し、
『364days』を製作。



渡辺 崇/2002年
スカラシップ生
第3回JCF学生映画祭で第3位を受賞し、
『うちをせかさんとして』を製作。

今回、第7回JCF学生映画祭で受賞した清水艶/監督(大阪芸術大学)と田原 雅仁監督(バンタン映画映像学院卒)が夕張を題材にしたスカラシップ作品(15分×2)を制作いたします。

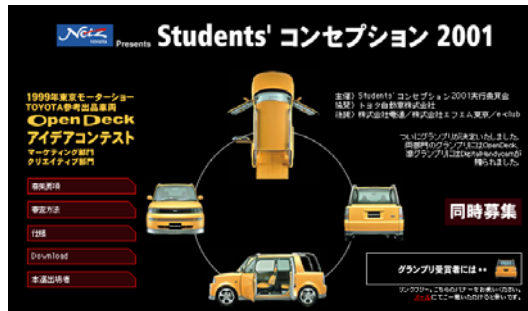
この2作品は「夕張国際学生映画祭2007」のオープニング作品として上映されます。



清水艶/監督/2006年

夕張国際学生
映画祭 2007

■ アイディアコンテスト(Student's Conception 2001)



日本の経済界を牽引するトヨタ自動車の対ヤングマーケット、対女性の戦略的チャネルとして生まれたネット店。そのブランディングおよび販売店支援施策の一環として「Students' コンセプション」を実施。

「対象車種」TOYOTA bB Open Deck(東京モーターショー出品車)

「課題」①マーケティング部門～あなたなら、どう「売りますか？」～

②クリエイティブ部門～あなたなら、どう「伝えますか？」～

・「地区予選」

(東北・北海道地区) 6月23日(土)札幌会場 札幌リッチホテル

(九州地区) 6月23日(土)福岡会場 南近代ビル

(関西地区) 6月24日(日)大阪会場 大阪阪急グランドビル

(中部地区) 6月30日(土)名古屋会場 ポートメッセ名古屋

(関東地区) 7月1日(日)東京会場 大田区池上会館

・「本戦(決勝戦)」7月8日(日) 名古屋デザインセンター

・審査員:

トヨタ自動車(株)ネット店営業本部長 取締役 神尾克幸/トヨタ自動車(株)「bB」開発責任者
北川尚人/(株)電通 大根田 英俊(「bB」クリエイティブディレクター)/(株)エフエム東京 一瀬
勝(CMプロデューサー)/岡部事務所 代表 岡部正泰(コピーライター)

・「参加チーム」全国55校 370チーム

